

2023 Oxford で学ぶ 春休み 英語研修

OX-1 Oxford 大学 St Hilda's College

OX-2 Oxford Union で学ぶ



自らの五感で文物を捉える旅へ

海外で生きた言語を学び

出かけよう！

Oxford

生協特別割引
- 3,000 円

 航空券セットプラン！

OX-1 < 直行便利利用・Oxford 大学寮 滞在 >

568,000 円 ・ 16 日間

OX-2 < 直行便利利用・ホームステイ >

538,000 円 ・ 16 日間

旅行企画・実施
UTS 国際教育センター
TEL 03-6418-0711


UTS
国際教育センター

スマートフォン
の画面で
指をすべらせても
わからない

何かが、
ここにある。



特集

Oxford
で学ぶ不思議の町
オックスフォードへようこそ！

ロンドンから列車でわずか1時間弱。なだらかな丘陵地帯に、英語圏最古の大学町オックスフォードがあります。ちょうど日本の京都がそのまま大学町になったような、長い歴史と学問の中心地としてのエネルギーを秘めた、とても魅力的な町です。

人口は約16万人。オックスフォード州の州都でもあり、大学が興る前は交易都市として栄えていました。大学の創立時期は明らかでなく、11世紀頃から学生と教授が集まり始め、徐々に形成されてきたとされています。13世紀、僧院を基盤とした大学の勃興に脅威を感じた市民と大学側（Town & Gown）の対立が流血の抗争にまで発展。この対立を逃れた学者たちがこの地を出て、ケンブリッジ大学を作りました。自然科学に強いケンブリッジ大学に対して、オックスフォード大学は人文・社会科学の分野で優れた実績を持ち、歴代の英国首相、ノーベル賞受賞者を多く輩出しています。町の中心部は大学の建物で占められていますが、周辺には豊かな緑の公園や住宅街が広がり、郊外にはのどかな田園地帯が広がっています。

オックスフォード大学は
45のカレッジから成る集合体

オックスフォード大学という名称は、800年の間に設立された45のカレッジ（正確には39のカレッジと6つのホールと呼ばれるキリスト教系のカレッジ）の総称として使われています。ですから市内を探してもオックスフォード大学という名のキャンパスはありません。45のカレッジは市内にそれぞれのキャンパスを持ち、独自の校舎や図書館、寮、ダイニングホール、教会などを揃えています。

“

Oxford is not only a beautiful city but it also has a rich cultural tradition.

壮麗なカレッジの建物群 英国の知性が息づく町 オックスフォードで学ぼう！

わずか1平方マイル弱の空間に集約されるオックスフォード大学の建物群。この小さな空間から、人々の世界観を変えるような哲学者、詩人、文学者が生まれてきました。この町には、人々の想像力を掻き立て、新しい世界へと導く、不思議な力があるようです。



47年にわたり Oxford 研修を企画・運営

オックスフォード研修を企画・運営するのは、UTS 国際教育センターの英国法人で、市内中心部に位置する CIE - College of International Education, Oxford です。

CIE は英国政府機関 British Council および BAC - British Accreditation Council の認可を持つ教育機関で、設立は1974年。以来、英語教育はもちろんのこと、オックスフォードが有する教育的価値を取り入れた様々な研修を、47年間提供し続けています。常駐の日本人スタッフが日本から来る学生のサポートを行っています。

■オックスフォード研修・実施実績 ※日本の教育機関

信州大学、法政大学、杏林大学、明治薬科大学、川村学園女子大学、東洋大学、専修大学、獨協大学、東邦大学、桜美林大学、東京家政学院大学、作新学院短大、中部大学、愛知学院大学、中央大学杉並高校、浅野中学校、法政大学中学校、法政大学第二中学校、法政大学国際高校、東洋大学牛久高校、聖学院高校

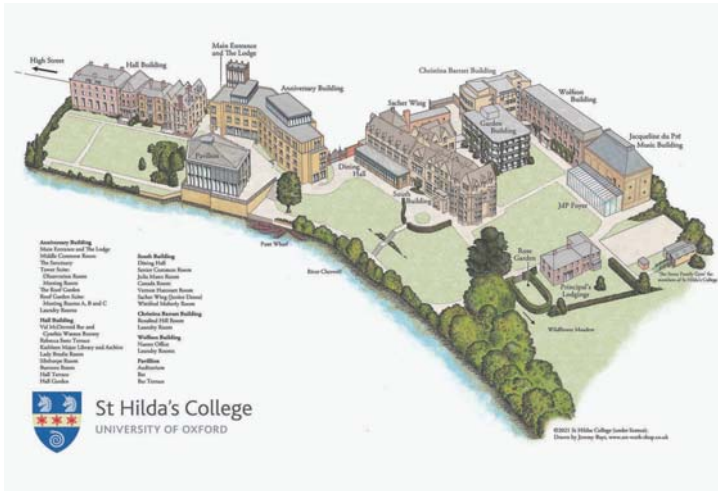
OX-1 : Oxford 大学 St Hilda's College プログラム (運営 : CIE)

OX-1 3/12 ~ 3/27 (2週間) ※寮滞在

オックスフォード大学での
学びと体験を満喫!

Oxford 大学 St Hilda's College

- 午前はテーマを通して、英語「で」学ぶ CLIL 授業
- 授業はたっぷり 1日5時間 (週 25 時間)
- 午後はチーム単位でプロジェクトワーク
現役 Oxford 大生のサポートを受けながらプレゼンへ!
- 研修場所は Oxford 大学 St Hilda's College
カレッジのキャンパスで学び、学生寮に滞在
- 日本の大学生が対象のプログラム (英語は初級以上対象)



英語研修が行われるのは、オックスフォード大学のカレッジのひとつ St Hilda's College です。1893 年に女子大として設立。2008 年にオックスフォード大学のカレッジとしては最後に共学となりましたが、現在では学部・大学院ともにほぼ男女同数の学生が学んでいます。市の中心部から徒歩 15 分ほど、High Street の東の端に位置し、Magdalen Bridge を渡ったチャーウェル河畔の静かな環境に位置しています。日本の女子教育の先駆者 津田梅子も 1899 年、創立間もない St Hilda's College で数か月の留学生を送っています。

St Hilda's College は
こんなキャンパス ↓



英語「で」学ぶテーマ授業
授業はたっぷり 1日5時間。
午前中はテーマを通して学ぶ!

Oxford 大生と一緒に
プロジェクトワーク



◆ 1 週間のスケジュール例

	月	火	水	木	金	土日
9:00 - 10:00	英語レッスン (1)	Theme Lesson				※ 週末はフリー 週末はフリー 希望者は、日帰り旅行へ
10:05 - 11:05	英語レッスン (2)	Theme Lesson				
11:15 - 12:15	英語レッスン (3)	Debate & Discussion				
12:15 - 13:30	昼食 : カレッジのダイニングホールで昼食 ※費用に含まれます					
13:30 - 15:45	英語レッスン (4) (5) Project Work チーム単位でのプロジェクトワーク				最終日は プレゼンテーション	
15:45 -	週 2 回はアクティビティが行われます					

週末はフリータイム
ロンドンや近郊の見どころなど、歴史や文化を訪ね、小さな旅にかけよう!



オックスフォード大学の
カレッジ寮 (個室) に滞在
毎日の朝食・平日の昼食付き!



午後のアクティビティも
Oxford 大学生と一緒に
授業後のアクティビティは
Oxford 大学生と一緒に。
地元情報も聞いてみよう!



テーマを深掘りする授業 英語で考え、意見を述べる



午前中のテーマ授業はCLIL(Contents and Language Intergrated Learning)方式で行います。オックスフォードならではのテーマや、イギリスの文化や歴史に関連した学びを行います。英語を学ぶのではなく、英語「で」様々な事象を、興味深く掘り下げます。授業中、先生はいろいろな視点で学生に質問投げかけたり、日本との比較して説明を求めたりします。扱うテーマは一見難しそうですが、分かりやすい英語で解説しますので、英語力が不安な方でも楽しく取り組みます。

《テーマ例》

- ・オックスフォードの美術、建築
- ・イギリス史における宗教
- ・多文化について
- ・SDGs
- ・ビジネスについて

更に、Debating & Discussion では日本とイギリスに関わる時事問題やオックスフォードのファンタジー文学についてなど、身近なテーマで英語を実践します。



週 2 回の課外活動、地元学生と共にオックスフォードを満喫！



1日5時間の授業後はフリータイム。週2回は放課後に課外活動が組まれています。他のカレッジを見学したり、博物館を訪ねたり、オックスフォード大生と一緒に、市内の見どころを楽しみます。



Oxford 大生と一緒に プロジェクトワーク



午後はプロジェクトワークを行います。チーム単位で決めたテーマに沿って、例えば街頭でイギリス人にインタビューを試みたり、アンケートをとったり、また図書館で調べるなどしながら、各自のテーマを掘り下げます。最終日にはテーマを分かりやすくまとめ、英語でプレゼンテーションを行います。このプロジェクトには現役のオックスフォード大生も参加し、最終日のプレゼンまで、皆さんをサポートします。



最終日の英語によるプレゼンテーションは、研修の成果をまとめて、先生方と一緒に学んだ仲間前に発表します。

Oxford の学生生活を体験！ カレッジでの寮滞在

オックスフォード大学は、1学年が3学期に分かれ、各学期は8週間で構成されています。学生のハードな勉強を支えるため、カレッジは快適な生活環境を提供しています。現地学生と同じ場所に身をおいて、カレッジの学生生活を体験してみましょう！



カードキーを使って
24時間のセキュリティ


人気のテーマ授業から！



Art and Architecture Oxford University

僅か一平方マイルの小さな空間に、様々な年代の、いろいろな建築様式の建造物を見ることが出来るオックスフォード。中心となる13世紀ゴシック建築と18世紀ネオクラシカル建築について、その特徴や時代背景を解説します。また、建物の様式がその時代の社会の変化や宗教に深く関わっていることも事例をあげながら学んでゆきます。一方的なレクチャーではなく、建物の特徴について発見できることや、感想も求められます。



Architecture のテーマ授業について。解説動画は  こちらから →



「歴史あるオックスフォードの街並みや、建造物がどのようにして作られているのを知ることができ、とても面白い、興味深い授業だった。特に、教室で学んだ建築様式を実際に目で確認したときは感動した。少し難しく感じる単語もあったが、自ら質問したり、調べるいきつけになった。(2022年参加)」



ダイニングホール



寮の受付にはスタッフが常駐

Garden Building (寮)

ランドリーの設備

■ 日程・旅行代金

出発日 → 帰国日	期間	旅行代金
3/12 (日) → 3/27 (月)	16 日間	568,000 円
1	午後：東京（羽田）発。直行便にてロンドンへ。 夕方：ロンドンヒースロー空港到着。出迎えを受け、専用車で滞在先へ。 《学生寮泊》	
2	【英語研修】 ■授業は月～金曜日、週 25 時間授業 ■授業は月～金曜日、週 25 時間授業 午前：テーマレクチャー 午後：プロジェクトワーク ▼1クラス最大12名(平均8-10名)、午後は小グループ	
14	■授業後の週2回はアクティビティ。 ■フリータイムには、カレッジや博物館巡り、パンティングなど、オックスフォードを探検してみましょう。 《学生寮泊》	
15	午前、専用車でロンドンヒースロー空港へ。 チェックイン手続きを行います。 午後：ロンドン発、空路、直行便にて東京へ。 《機中泊》	
16	午前：東京（羽田）着	

- 最小催行 10 名 (定員 20 名) ※募集対象は日本の大学生
- 添乗員：なし。現地スタッフがお世話します。
- 利用予定航空会社：ブリティッシュエアウェイズ、日本航空、全日空のいずれか羽田発直行便。航空会社の指定はできません。

■ 旅行代金に含まれるもの

- ・旅行日程に明示したエコノミークラスの航空運賃
- ・ロンドンヒースロー空港～滞在先間の往復送迎費
- ・旅行日程に明示した授業料・教材費・寮滞在費 (一人部屋・毎朝食 & 平日の昼食付) ・週 2 回の課外活動費用

■ 旅行代金に含まれないもの

- 上記以外の全ての費用。その一部を例示します。
- ・羽田空港施設使用料 2,950 円・国際観光旅客税 1,000 円・現地空港諸税 23,800 円 (確定) ・燃油付加運賃 94,000 円 (確定) ・超過手荷物料金・渡航諸手続費用
- ・現地での個人的諸費用・平日の夕食、土日の昼夕食・海外旅行保険費用

OX-2 2/26 ~ 3/13 (2週間) ※ホームステイ

学びの場は、世界屈指の Debating Society
テーマ授業、映像制作体験も

Oxford Union

- 英国最大のディベート組織「Oxford Union」が学びの場
- 200年に渡る「自由な議論」の伝統に触れる
- 午前はユニークなテーマに英語「で」取組む CLIL 授業
- 午後は映像制作。脚本から撮影、編集までチームで協力
- 宿泊は一般家庭でホームステイ、英語の生活に挑戦!
- 日本の大学生が対象のプログラム (英語は初級以上対象)



オックスフォード市中心部にある Oxford Union の建物。オックスフォード大学の学生や関係者でメンバーが構成されており、入口には「Members Only」の表示が。今回の研修は Oxford Union の建物内で実施します。



**世界屈指の Debating Society
自由な議論の伝統を守る**

Oxford Union は英国で最大かつ最も古い歴史を持つ Debating Society です。ここでは 1823 年の設立以来、異なる意見を持つ者同志による自由な討論が 200 年に渡り行われています。毎週木曜日には社会問題を討論するフォーマルディベートが年 24 回、さらに著名な政治家や財界人、各界の専門家をスピーカーとして世界から招く講演会が頻繁に行われています。ディベートにより他者を説得する交渉力を身につけ、世界の著名人とのネットワークを構築する。Oxford 大学から多くのグローバルリーダーが生まれる背景には、Oxford Union の存在が深く関わっています。

Oxford Union でどんな場所? 紹介動画は、こちら ↓



午後の授業は、ビデオプロダクションに挑戦!



Simon 先生

テレビの映像編集者として、BBC Chanel 4 など多くの番組制作に携わった経験ををもとに午後の映像制作の授業を担当します。

“ The year 2023 will mark the 200th Birthday of The Oxford Union. An extraordinary place in so many ways which has seen many great people through its illustrious doors. This is an exciting and engaging multimedia project that aims to celebrate this and provide the history, function and importance of the Oxford Union. The students will work in small groups focusing on their specific chosen theme. Each topic will be combined into one complete project to be published digitally. The course will encourage research and journalistic skills. This will include video presentation and interviews.

Good teamwork with an exciting and informative final product will provide the motivation for students to improve their English language skills. Evidence and final assessment of this will be seen in the work produced.

The students will be encouraged to use their smartphones to create engaging videos. The multimedia project can be created on digital tools such as Adobe or Canva as these support digital publishing. All technical support is provided by a digitally competent tutor.

事前学習におススメ! この1冊

『オックスフォード
世界最強のリーダーシップ教室』
中谷安男著 中央経済社刊

“ 「オックスフォード・ユニオン」での学びを題材に、オックスフォード大学ではグローバルリーダーが、どう育成されるのか、わかりやすく解説!



◆ 1 週間のスケジュール例

	月	火	水	木	金	土 日
9:00 - 10:00		英語レッスン (1)	Theme Lesson			※希望者は、日帰り旅行へ週末はフリー
10:05 - 11:05		英語レッスン (2)	Theme Lesson			
11:15 - 12:15		英語レッスン (3)	Debate & Discussion			
12:15 - 13:30		昼食				
13:30 - 15:45		英語レッスン (4) (5)	Video production		最終日は プレゼンテーション	
		チーム単位で映像制作に取り組みます				
15:45 -	週 2 回はアクティビティが行われます。オックスフォード大生と交流会も!					

ユニークなテーマを 英語「で」学ぶ授業



午前には3時間のテーマ授業。建築と歴史、ジャーナリズムなど、難しい内容も分かりやすい英語で学びます。Oxfordには歴史的な場所や建物が多く残されており、授業で学んだ内容を、町を歩きながら実際に確認することもできます。

《テーマ例》

- ・オックスフォード～建築、美術、歴史
- ・ジャーナリズム
- ・ビジネス～MotivationとLeadership
- ・Oxford Debate Societyとは、他

研修期間中に Oxford Unionの施設見学も！

200年近い歴史を持つオックスフォード・ユニオン。研修期間中に許可を得て、建物内のいくつかの施設を見学する予定です。



■ Old Library

1857年築のビクトリア朝様式の美しい図書館。上部の壁画はラファエル前派のモリス、ロセッティなどによって描かれたもの。



■ Gladstone Room

議会制民主主義の立役者で、ユニオンのプレジデントも務めたWilliam Gladstoneの名を冠した部屋。フォーマルディベートの際にはプレジデントがスピーカーをもてなす場所。



■ Debating Chamber

毎週行われるフォーマルディベートの会場。出口扉が賛成者、反対者に分かれていて、そこを通った人数で勝敗が決まります。

オックスフォードの学びをテーマに チーム単位で映像制作！



午後の授業は、映像制作。チームに分かれて、オックスフォードでの学びをテーマに制作に取り組みます。テーマ決定、シナリオ、各自の役割分担、映像の編集、ナレーションなど、チームメンバー全員が協力して仕上げます。出来上がった動画は、最終日のプレゼンで、各自のコメントと一緒に、披露していただきます。

週2回の課外活動 オックスフォード大生との交流会も！



世界大学ランキングで6年連続で世界のトップに選ばれるオックスフォード大学。そこで学ぶオックスフォード大生との交流会を行います。普段はどんな生活をしているんだろう？ 毎日何時間くらい勉強しているの？ 部活なんかあったりするのかな？ アルバイトはしないって本当？ 寮生活ってどんな感じ？ オックスフォード大生の就活事情は？ 同世代でざっくばらんに語り合ってみましょう。その他、カレッジ見学など週2回の課外活動でオックスフォードを満喫！

イギリスの生活文化に触れる ホームステイ



定期券で
通学も
観光も！



研修中はオックスフォード市内の一般家庭にてホームステイ。オックスフォードは様々な文化バックグラウンドを持つ人々が集まる多文化社会。彼らの中に入り、生活を共にすることで、異なる文化を身近に体験します。ホームステイ先では一人部屋と朝夕食が提供されます。通学はバスを利用し平均通学時間は30～50分。

Oxford へようこそ！

Family Interview

Clarke Family



Clarkeさんは、今までに引き受けた留学生が100名近いというOxfordのベテランホストファミリー。学生の受け入れの感想を聞いてみました！

Terryさん： 仕事もリタイアしたので、今は夫婦二人の生活をを楽しんでいます。娘3人は独立して別の場所で暮らしていますが、家族で頻繁にやってくるので、とても賑やかです。趣味は読書と料理で、食事の支度は僕の担当です。日本人の学生がいた時はラーメンスープを考案したり、イタリア人にはピザやパスタを英国流にツイストして楽しんでますよ。

Janetさん： 日本から女子学生を引き受けたとき、何をすることもお辞儀をするので、「そんなに気をつかわないでいいのよ」と皆で大笑いしました。お別れの時にハグしたら今度は大泣き！今でもメールやSNSで、ボーイフレンドの相談ごとなんかをやりとりしているんですよ。

Terryさん： ホームステイは生活を一緒にすることで互いの文化の違いを学べますよね。私自身、サウジアラビアの学生を引き受けた時は、ホストする前と後でその国に対する見方が変わりました。オックスフォードは、世界中から多くの訪問者が集まるアカデミックな都市。偏見の少ない人が多く暮らす場所なので、そんな人の優しさも感じてもらいたいです。

■ 日程・旅行代金

出発日 → 帰国日	期間	旅行代金
2/26 (日) → 3/13 (月)	16日間	538,000円
1	午後：東京(羽田)発。直行便にてロンドンへ。夕方：ロンドンヒースロー空港到着。出迎えを受け、専用車にて滞在先へ。《ホームステイ泊》	
2	【英語研修】 ■授業は月～金曜日、週25時間授業 午前：テーマレッスン 午後：映像制作 ▼1クラス最大12名(平均8～10名) 午後は小グループ	
14	■授業後の週2回はアクティビティ ■オックスフォード大生との交流会 ■フリータイムには、カレッジや博物館巡り、パンティングなど、オックスフォードを探索してみましょう 《ホームステイ泊》	
15	午前、専用車でロンドンヒースロー空港へ。チェックイン手続きを行います。午後：ロンドン発、空路、直行便にて東京へ。《機中泊》	
16	午前：東京(羽田)着	

- 最小催行10名(定員20名)※募集対象は日本の大学生
- 添乗員：なし。現地スタッフがお世話します。
- 利用予定航空会社：ブリティッシュエアウェイズ、日本航空、全日空のいずれか羽田発直行便。航空会社の指定はできません。

■旅行代金に含まれるもの

- ・旅行日程に明示したエコノミークラスの航空運賃
- ・ロンドンヒースロー空港～滞在先間の往復送迎費
- ・旅行日程に明示した授業料・教材費・ホームステイ費用(一人部屋・毎日の朝夕食付)・週2回の課外活動費用

■旅行代金に含まれないもの

- 上記以外の全ての費用。その一部を例示します。
- ・羽田空港施設使用料2,950円・国際観光旅客税1,000円・現地空港諸税23,800円(確定)・燃油付加運賃94,000円(確定)・超過手荷物料金・渡航諸手続費用
- ・現地での個人的諸費用・毎日の昼食代・海外旅行保険費用

オックスフォー

◆ Oxford Union ①

オックスフォード大学のディベートソサエティ。オックスフォード大学のみならず、世界に様々な討論やディベートの機会を提供する目的で1823年前に設立されました。学生のディベートの他、世界の著名人を招いての討論会や講演を行うことでも知られています。政治家を志すオックスフォード大学生にとっては登竜門のような存在。故プット女史（パキスタン元首相）は学生時代にプレジデントを務めています。

◆ Christ Church College ②

オックスフォード大学の中でもっとも規模が大きく、かつ裕福なカレッジ。歴代首相のうち13名がこのカレッジ出身者。伝統的なオックスフォードのカレッジとして知られる。「ライラの冒険—黄金の羅針盤」や「ハリ・ポッター」の魔法学校など、映画の舞台としても使われている。「不思議の国のアリス」の著者ルイス・キャロルはこのカレッジの数学教師だった。学寮長の娘アリス・リデルに即興的に聞かせたお話をもとに、この物語が生まれたのは有名な話。作品にはオックスフォードの風物や自然が取り入れられている。カレッジ正門の真向かいにあるアリスショップにも立ち寄ってみよう。ここは「鏡の国のアリス」に登場する「The Old Sheep Shop」。アリス・リデルが大好きだったバリー・シュガーを買いに来た雑貨屋だったとか。建物は当時のまま残っている。



◆ Merton College ③

1264年創立。一般的にオックスフォード最古のカレッジとして知られている。(これにはUniversity Collegeが異論を唱えているが…) それまでは土地を所有しない存在だったカレッジが、これをきっかけに常設のカレッジがつくられるようになった。大学図書館としては世界最古(1373年)のライブラリーがあることでも有名。ノーベル学者や著名な科学者を輩出している。天皇陛下が留学されたカレッジでもある。

◆ New College ④

カレッジの名前は「New」だが1379年創立の古いカレッジ。要塞都市の北端に位置し、敷地内には町を囲んだ城壁の一部が残っている。俳優ヒュー・グラントはこのカレッジの出身。

◆ Hertford College ⑤

1282年創立。ボードリアン図書館のすぐ横にあるカレッジ。New College Laneを挟んだ2つの建物は橋で結ばれている。ペニスのそれにちなんで「ため息橋」と呼ばれ親しまれている。



◆ Magdalen College ⑥

「モードリンカレッジ」と読む。1458年創立。チャーウェル川沿いに広大な敷地を有している。鹿が放し飼いにされている Dear Park もキャンパスの一部。144フィートの鐘楼がある。メーデーの朝6時、この鐘楼のてっぺんで、カレッジの聖歌隊が賛美歌を歌う慣わしが500年以上も続いているとか。

◆ St. John's College ⑦

1557年、僧院跡につくられたカレッジ。オックスフォード大学で、最も裕福なカレッジとして有名。かつてはケンブリッジ大学にあるSt. John's Collegeまで、自らの敷地だけをたどって行けたと言われるほど。元イギリス首相のトニー・ブレア氏の出身校。秋篠宮殿下の留学先でもある。

◆ Keble College ⑧

1870年創立の比較的新しいカレッジ。茶色い煉瓦作りの建物が、他のカレッジとは違う印象を与える。チャペルには、ラファエロ前派のホルマン・ハントによるThe Light of the Worldがある。このカレッジのあたりはサイエンス・エリアとして知られ、科学系の学部建物が多い。



◆ Turl Street ⑨

オックスフォード大学カレッジ群のど真ん中にある Turl Street。カレッジ巡りはここからスタートするのが便利。この通りに3つのカレッジが面している。1314年創立のExeter College、1791年創立のLincoln College、1571年創立のJesus Collegeはウェールズ地方の学生のためにつくられたカレッジ。英国国教会以外の宗派の学生を受け入れた最初のカレッジでもある。アラビアのロレンスのモデルとなったトマス・エドワード・ロレンスの出身校。



◆ Sheldonian Theatre ⑩



クライストチャーチカレッジ出身の建築家、クリストファー・レンの設計により1668年に建てられた。オックスフォード大学のフォーマルな式典、入学式、学位授与式などは、全てここで行われる。その他、劇場として一般の音楽会や演劇にも利用されている。

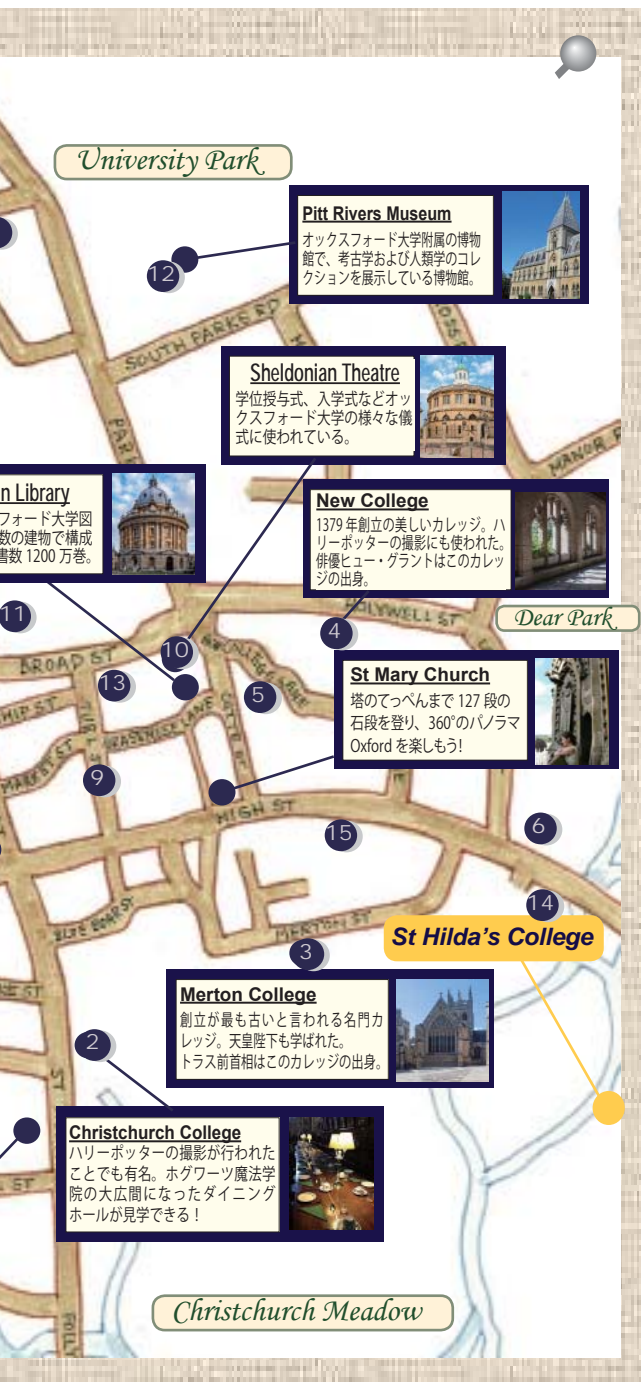
◆ Balliol College ⑪

13世紀、3番目にできたカレッジ。皇后様の留学先でもある。

◆ University Museum ⑫

1855～1860年、自然科学の大聖堂を標榜して建てられた。ヴィクトリア・ゴシック様式の建物で、鉄骨とガラス屋根という、当時としては画期的な資材を使った建物が印象的。世界中の動物学、地質学、鉱物学に関するコレクションが展示されている。

ドを探検しよう!



土日はフリータイム、週末を利用して Oxford から「小さな旅」へ

ロンドンに飽きた者は、人生に飽きた者?



オックスフォードからロンドンには電車なら 55 分、運賃が割安（往復約 £18）な長距離バスでは 1 時間半～2 時間弱。バスはほぼ 20 分置きに運行。日帰りでも十分にロンドン観光が楽しめます。大英博物館の見学、バッキンガム宮殿の衛兵交代式、プレミアリーグのサッカー観戦など、思い思いのロンドンを楽しみましょう!

もう一つの大学町、ケンブリッジ



13 世紀、町と対立したオックスフォードの学者が逃れて作ったのがケンブリッジ大学の始まりと言われます。2 つの大学はお互いを「Another Place」と呼ぶライバル同士。人文系に強いオックスフォードに対し、ケンブリッジは自然科学分野で有名です。ニュートンやホーキンス博士も過ごしたケム川の河畔の静かなる大学町を訪ねてみては?

シェイクスピア生誕の地 & コッツウォルズ地方



シェイクスピアが生まれた場所としても有名なストラットフォードアポンエイボンは Oxford から電車で 1 時間半程の距離。文豪の生家など、ゆかりの場所を見学できます。この辺りはコッツウォルズ地方と呼ばれ、絵本の中のような美しい村々が点在するエリアです。蜂蜜色の家々が佇むのどかなイングリッシュビレッジを訪ねてみましょう!

イギリスの不思議スポット、ストーンヘンジ



ヨーロッパで最も古い先史時代の遺跡のひとつストーンヘンジ。誰が、何のために、どうやって建てたのか...多くの謎に包まれている巨石群。オックスフォードからは電車を乗り継ぎ、片道 2 時間半～3 時間ほどかかります。季節により Oxford 発着のバスツアーが運行しているので、日程が合えばツアーで訪れるのが効率的かも。

チャーチルの生家、ブレナム宮殿



Oxford の郊外、ウッドストックにある世界遺産登録の宮殿。マールバラ侯爵が宿敵フランス軍に勝利した褒賞としてアン女王から与えられ、17 年の歳月をかけて 1722 年に完成したバロック調の宮殿。部屋数は 200 以上、豪華な調度品や肖像画、タバストリーなど、イギリス貴族の華やかな生活ぶりが伺えます。Oxford の中心部からバスで約 40 分ほど。

◆ Exeter College 13

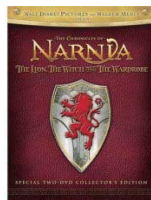
書店 Blackwells' Book Shop のはず向かいにある Exeter College。Arts & Crafts 運動の主宰者ウィリアム・モリス、「指輪物語」の作者 J.R.R トールキンはここで学んだ。

◆ The Botanic Garden 14

1621 年、薬学や科学の研究用にハーブを育成する目的で作られた、イギリス最古の植物園。

◆ University College 15

Merton College と、オックスフォード最古のカレッジの座を争う名門カレッジ。詩人のシェリー、「ナルニア国物語」の作者で童話作家 CS ルイスの母校。このカレッジは一般公開されていない。



出発までの Step

留学成功の秘訣は何といっても計画性。プログラム説明ウェビナーやカウンセリングを活用し、早めに計画を立てましょう。

01 説明会・カウンセリングに参加

出発を希望する時期からさかのぼって、早めに具体的な検討を始めましょう。まずは情報収集。自分の目的を明確にし、それが希望する研修で実現できるのか、検討しましょう。

■UTSのカウンセリング、説明会

プログラムの内容をもっと知りたい！そんな時は UTS のカウンセリングをご利用下さい。カウンセリング方法は、オンライン (Zoom)、ご来社、お電話、E-mail など、ご都合に合わせてお気軽にご相談下さい。

【カウンセリング】

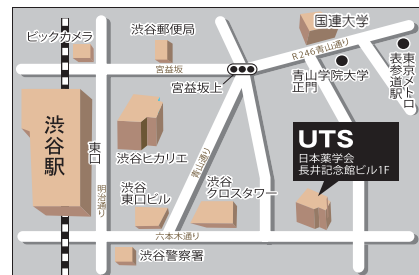
日時：月～金曜日（祝日を除く） 09：00～17：00

場所：UTS オフィス（JR 渋谷駅徒歩 10 分）、または ZOOM

TEL：03-6418-0711

E-mail：uts-group@uts-japan.co.jp

■ご質問・カウンセリング予約はこちらから →



02 申込み

参加するプログラムが決まったら、所定の申込みフォームに記入の上、ご提出ください。お申込フォームのご提出と同時に、お申込金 50,000 円（※旅行代金の一部）をお支払いいただきます。

お申込みの手続きは、所属大学にある大学生協・旅行カウンターでも受付けています。詳しくは生協カウンターにてご確認ください。



03 渡航準備

■渡航準備

日本から持っていく荷物の準備、海外旅行保険や国際電話などの加入、生活費の準備と換金についてなど、UTS がお渡しする研修の手引書を参考に渡航の準備を進めます。

- ・パスポート取得（未取得者のみ）
- ・ビザについて（該当者のみ）
- ・海外旅行保険の加入
- ・現地通貨の準備（国際プリペイドカード、クレジットカードなど）
- ・海外対応 SIM などの準備

■ビザについて

渡航先の国、また渡航者の国籍によって、出発前にビザの取得が必要な場合があります。このパンフレットで紹介するプログラムに参加する日本国籍者の場合は、以下のようになっています。外国籍の方には別途ご案内します。

イギリス：6か月未満の滞在は、事前のビザ取得不要

■出発前オリエンテーション

出発前の準備の確認、旅行日程や現地プログラムについて説明する出発前オリエンテーションを対面、または Zoom にて実施します。

04 出発

いよいよ出発です。当日は航空便出発の 2～3 時間前までに、空港内の指定カウンターにご集合下さい。

旅行条件 申し込む前にお読み下さい

〈募集型企画旅行〉本条件書は旅行業法第12条の4・5に定める取扱い条件説明書および契約書面の一部となります

【1】当社パンフレットについて

当社のパンフレットは、旅行業法第12条の4に定める取り引き条件の説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。

【2】募集型企画旅行契約

- この旅行は、株式会社ユーティエス（以下「当社」といいます）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます）を締結することになります。
- 当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送、宿泊その他の旅行に関するサービスの提供を受けることができるように手配し、旅程を管理することを引き受けます。
- 旅行契約の内容は、パンフレット、本旅行条件書、申込書、出発前にお渡しする確定書面（最終旅行日程表）及び当社主催旅行契約約款によります。

【3】旅行の申込と旅行契約の締結

- 当社所定の申込書に記入の上、申込金50,000円を添えてお申し込みいただきます。申込金は旅行代金の一部として繰り入れます。また、旅行契約は、当社が予約の承諾をし、申込書と申込金を受領したときに成立するものとします。
- 当社は、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約を受け付けることがあります。この場合、予約の時点では契約は成立しておらず、旅行者は、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に、当社に申込書と申込金を提出しなければなりません。期間内に申込金を提出しない場合は、当社は予約はなかったものとして取り扱います。

【4】お申し込み条件

- 当社があらかじめ明示した性別、年齢、資格、技能その他の参加旅行者の条件を満たしていないときは、お申込をお断りすることがあります。
- 障害、疾患をお持ちの方、あるいは現在健康を害している方などで特別な配慮を必要とする場合はお申し込み時にお申し出下さい。当社は可能な範囲内でこれに応じます。必要に応じて医師の診断書を提出して頂きます。また旅行の実施に支障をきたすと当社が判断する場合は同伴者の同行を条件とさせて頂くか、ご負担の少ないほかの旅行をお勧めするか、あるいはご参加をお断りさせていただく場合があります。
- お客様がご旅行中に疾病、障害その他の事により医師の診断または治療を必要とする状態になったと当社が判断する場合は、旅行の円滑な実施をはかるために必要な措置をとらせていただきます。これにかかる一切の費用はお客様の負担となります。
- お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げるおそれがあると当社が判断する場合は、お申し込みをお断りすることがあります。
- その他当社の業務上の都合があるときには、お申し込みをお断りすることがあります。

【5】確定書面

- 確定した旅行日程、航空機の便名および宿泊先については旅行開始日の前日（旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行契約の申込みがなされた場合においては、旅行開始日）までにお渡しいたします。
- 前1の確定書面を交付した場合には、当社が手配し旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、当該確定書面に記載するところに特定されます。

【6】旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算して、さかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

【7】渡航手続き

旅行に要する旅券、査証、予防接種などの渡航手続きはお客様ご自身の責任とご負担で行っていただきます。

【8】旅行代金に含まれるもの

- 旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等利用交通機関の運賃
 - 旅行日程に含まれる送迎車等の料金（空港、駅と宿泊場所）
 - 旅行日程に明示した観光の料金。
 - 旅行日程に明示した宿泊の料金及サービス料。
 - 旅行日程に明示した食事料金。
 - 航空機による手荷物の運搬料金。お一人様1個の手荷物で23Kg以内のものが原則ですが、方面・等級により異なります。手荷物の運送は当該運送機関が行い、当社が運送委託手続きを代行するものです。
 - 添乗員付コースの場合の添乗員同行費用。
- *上記の諸費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても費用の払戻しいたしません。

【9】旅行代金に含まれないもの

- 第8項に記載されたもの他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- 超過手荷物料金。
 - クリーニング代、電報電話代、個人的に支払った心付、その他個人的性質の諸費用及びそれに伴うサービス料。
 - 渡航手続き関係諸費用（旅券印紙代、査証料、予防接種料金、渡航手続き代行料金）。
 - 運送機関が課す付加運賃・料金（燃油サーチャージ）
 - 日本国内の空港施設使用料、海外空港諸税
 - 日本国内におけるご自宅～発着空港間の交通費、宿泊費。
 - コースに明示された場合を除き、研修中に使用する教材費。
 - 研修中に希望者に対して実施される課外活動や小旅行。

【10】旅行契約内容の変更

当社は、旅行契約の締結後であっても、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他当社の関与し得ない事由が生じた場合、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、お客様にあらかじめ理由を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは変更後に説明します。

【11】旅行代金の変更

当社は旅行契約締結後であっても、次の場合には旅行代金を変更します。

- 利用する運送機関の運賃・料金が、著しい経済情勢の変化等により、通常想定される程度を大幅に超えて改定されたときは、その改定差額だけ旅行代金を変更します。
- 当社は前1の定めるところにより旅行代金を増額するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前に旅行者にその旨を通知します。
- 当社は第10項の規定に基づき旅行内容が変更され、旅行の実施に要する費用が増額または減少したときはその範囲内において旅行代金の額を変更することがあります。

【12】旅行契約の解除・払戻し

1、旅行出発前の解除

【1】お客様の解除権

お客様は、いつでも下記に定める取消料を当社に支払って旅行契約を解除することができます。ただし契約解除のお申し出は、当社の営業時間内にお受けします。

〈別表1〉

区分	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日まで	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降3日目に当たる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降旅行開始日まで	旅行代金の50%
旅行開始後の解除又は無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

注：「ピーク時」とは、12月20日から1月7日間、4月27日から5月6日まで、及び7月20日から8月31日までをいいます。

お客様は、次のいずれかに該当する場合、旅行開始前に取消料を支払うことなく旅行契約を解除することができます。

- 契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が〈別表2〉の左欄に挙げるものその他の重要なものであるときに限りです。
- 第11項1の規定に基づき旅行代金が増額されたとき。
- 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の事由により、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。
- 当社が旅行者に対し、第5項1の期日までに、確定書面を交付しなかったとき。
- 当社の責に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能となったとき。

ウ本項「1の【1】のA」により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金から所定の取消料を差し引き払戻をいたします。取消料が申込金でまかなえないときは、その差額を申し受けます。また本項「1の【1】のイ」により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金全額を払い戻します。

【2】当社の解除権

ア当社は、次に掲げる場合において、旅行者に理由を説明して、旅行開始前に旅行契約を解除することがあります。

- お客様が当社があらかじめ明示した性別、年齢、資格、技能その他の参加旅行者の条件を満たしていないことが

判明したとき。

- お客様が病気その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。
- お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき。
- お客様の人数が契約書面に記載した最小催行人員に達しなかったとき。
- スキー／スノーボード、旅行における必要な降雪量などの旅行実施条件であって契約の締結の際に明示したものが成就しないおそれが極めて大きいとき。
- 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。

イお客様が第6項に規定する記載する期日までに旅行代金を支払われないときは、当社は旅行契約を解除することができます。この時は、本項「1の【1】のA」に定める取消料に相当する額の違約料をお支払いいただきます。

ウ当社は、本項「1の【2】のA」に掲げる事由により旅行契約を解除しようとするときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、23日目（別表1に規定するピーク時に旅行を開始するものについては33日目）に当たる日より前に、旅行を中止する旨を旅行者に通知します。

2、旅行開始後の解除

【1】お客様の解除権

アお客様が都合により途中で離脱された場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払い戻しをおこないません。

イ旅行開始後であっても、お客様の責に帰さない事由により募集パンフレットに記載した旅行サービスの提供を受けられない場合には、お客様は取消料を支払うことなく当該不可能になった旅行サービス提供に係る部分の契約を解除することができます。この場合当社は旅行代金のうち、不可能になった当該旅行サービスの提供に係る部分をお客様に払い戻したします。

【2】当社の解除権

ア当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても、旅行者に理由を説明して、旅行契約の一部を解除することができます。

- お客様が病気その他の事由により旅行の継続に耐えられないと認められるとき。
- お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員の指示に従わないなど団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。
- 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由により、旅行の継続が不可能となったとき。

イ本項「2の【2】のA」に基づいて旅行契約を解除したときは、当社と旅行者との間の契約関係は、将来に向かってのみ消滅します。この場合において、旅行者が既に提供を受けた旅行サービスに関する当社の債務については、有効な弁済がなされたものとします。

ウ本項「2の【2】のA」に記載した事由でお客様又は当社が旅行契約を解除したときは、契約を解除したためにその提供を受けられなかった旅行サービスの提供者に対して、取消料、違約料、その他の名目で既に支払い、又は支払わなければならない費用があるときは、これをお客様の負担とします。この場合、当社は旅行代金のうち、お客様がまだその提供を受けていない旅行サービスに係る部分の費用から当社が当該旅行サービス提供者に支払い、又はこれから支払うべき取消料・違約料その他の名目による費用を差し引いて払戻いたします。

エ本項「2の【2】のA」の a. c. により当社が旅行契約を解除したときは、お客様の求めに応じて、お客様が当該旅行の出発地に戻るために必要な旅行サービスの手配を引き受けます。この場合、出発地に戻るための旅行に要する一切の費用は、旅行者の負担とします。

【13】旅行代金の払い戻し

当社は、「第11項の規定により旅行代金が減額された場合」又は「前12項の規定により旅行契約が解除された場合」において、お客様に対し払い戻すべき金額が生じたときは、旅行開始前の解除による払戻しにあっては解除の翌日から起算して7日以内に、減額又は旅行開始後の解除による払戻しにあっては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に対し当該金額を払い戻します。

【14】当社の指示

お客様は、旅行開始後旅行終了までの間において、団体で行動するときは、旅行を安全かつ円滑に実施するための当社の指示に従っていただきます。

【15】添乗員

添乗員の有無はパンフレットに明示します。

旅行条件

〈募集型企画旅行〉本条件書は旅行業法第12条の4・5に定める取扱い条件説明書および契約書面の一部となります

【16】 当社の責任

1. 当社は、募集企画旅行契約の履行に当たって、当社又は当社が手配を代行させた者（以下「手配代行者」という）が故意又は過失により旅行者に損害を与えたときは、その損害を賠償する責に任じます。ただし、損害発生の日から起算して2年以内に当社に対して通知があったときに限ります。
2. お客様が以下に例示するような事由により、損害を被った場合は、当社は原則として本項1の責任を負いません。
ア 天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
イ 運送、宿泊機関等のサービス提供の中止又はこれらのために生じる旅行日程の変更または旅行の中止。
ウ 官公署の命令、外国の出入国規制、伝染病による隔離またはこれらのために生じる旅行日程の変更、旅行の中止。
エ 自由行動中の事故。 食中毒 力盗難
キ 運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更など又はこれらによって生じる旅行日程の変更・目的滞在時間の短縮

3. 手荷物について生じた本項1の損害については、本項1の規定にかかわらず、損害発生の日から起算して、21日以内に当社に対して通知があったときに限り、賠償いたします。ただし、損害額の如何にかかわらず当社が行う賠償額はお一人あたり最高15万円までといたします。

【17】 特別補償

1. 当社は、第16項1の当社の責任が生ずるか否かを問わず、当社募集型企画旅行契約約款特別補償規定で定めるところにより、お客様が主催旅行参加中に偶然かつ急激な外来の事故によりその生命、身体又は手荷物の上に被った一定の損害について補償金又は見舞金を支払います。
2. 本項1にかかわらず、当社の手配による募集型企画旅行に含まれる旅行サービスの提供が一切行われない日については、その旨パンフレットに明示した場合に限り、当該募集型企画旅行参加中とはいたしません。
3. お客様が募集型企画旅行参加中に被った損害が、お客様の故意、酒酔い運転、疾病等のほか、募集型企画旅行に含まれない場合で、自由行動中のスカイダイビング、ハングライダー搭乗、超軽量動力機（モーターハングライダー、マイクロライト機、ウルトラライト機等）搭乗、ジャイロプレーン搭乗その他これらに類する危険な運動中の事故によるものであるときは、当社は本項1の補償金および見舞金を支払いません。ただし、当該運動が主催旅行日程に含まれている時は、この限りではありません。
4. 本項1に基づく補償金支払い義務と前項により損害賠償義務を重ねて負う場合であっても、一方の義務が履行された時は

その金額の限度において補償金支払い義務・損害賠償義務とも履行されたものといたします。

【18】 お客様の責任

1. お客様の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくはお客様が当社の募集型企画旅行契約約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、当社はお客様から損害の賠償を申し受けず。
2. お客様は、旅行開始後において、契約書面に記載された旅行サービスを提供されたことを認識したときは、旅行地において速やかにその旨を添乗員、幹線員、現地ガイド、当該旅行サービス提供機関又はお申込店に申し出なければなりません。

【19】 旅程保証

1. 当社は、次表左欄に掲げる契約内容の重要な変更（ただし次の(1)(2)(3)で規定する変更を除きます。）が生じた場合は、旅行代金に同表右欄に記載する率を乗じて得た額の変更補償金を旅行終了日の翌日から起算して30日以内に支払います。ただし、当該変更について当社に第16項1の規定に基づく責任が発生することが明らかである場合には、変更補償金としてではなく、損害賠償金の全部又は一部として支払います。
(1) 次に掲げる事由による変更の場合は当社は変更補償金を支払いません。
ア 旅行日程に支障をきたす悪天候、天災地変
イ 戦乱 ウ 暴動 官公署の命令
オ 欠航、不通、休業等運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止
カ 当初の運行計画によらない運送サービスの提供
キ 旅行参加者の生命又は身体安全確保のため必要な措置
(2) 第12項の規定に基づいて募集型企画旅行契約が解除されたときの当該解除された部分に係る変更の場合当社は変更補償金を支払いません。
(3) 次表左欄に掲げる契約内容の重要な変更であっても、「最終旅行日程表に記載した日程からの変更の場合で、募集パンフレットに記載した範囲内の旅行サービスへの変更である場合は、当社は変更補償金を支払いません。」
2. 当社が支払うべき変更補償金の額は、旅行者一人に対して一旅行契約につき旅行代金に15%を乗じた額をもって限度とします。また、旅行者一人に対して一旅行契約につき支払うべき変更補償金の額が千円未満であるときは、当社は、変更補償金を支払いません。

（別表2）

変更補償金の支払いが必要となる変更	一件あたりの率 (%)	
	旅行開始前	旅行開始後
(1) 契約書面に記載した旅行出発日、または旅行終了日の変更	1.5%	3.0%
(2) 契約書面に記載した入場する観光地又は観光施設（レストランを含みます）その他の旅行の目的地の変更	1.0%	2.0%
(3) 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更（変更後の等級および施設の料金の合計額が契約書面に記載した等級および設備のそれを下回った場合に限り。）	1.0%	2.0%
(4) 契約書面に記載した運送機関の種類または会社名の変更	1.0%	2.0%
(5) 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0%	2.0%
(6) 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更	1.0%	2.0%
(7) 契約書面に記載した宿泊機関の種類または名称の変更	1.0%	2.0%
(8) 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備または景観その他の客室の条件の変更	1.0%	2.0%
(9) 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2.5%	5.0%

注1:「旅行開始前」とは当該変更について旅行開始日の前日までに旅行者に通知した場合を言い、「旅行開始後」とは当該変更について旅行開始当日以降に旅行者に通知した場合を言います。
注2: 確定書面が交付された場合には、「契約書面」とあるのを「確定書面」と読み替えた上で、この表を適用します。この場合において、契約書面の記載内容と確定書面の記載内容との間又は確定書面の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に変更が生じたときは、それらの変更につき一件として取り扱います。
注3: 第三号又は第四号に掲げる変更に係る運送機関が宿泊設備の利用を伴うものである場合は、一泊につき一件として取り扱います。
注4: 第四号に掲げる運送機関の会社名の変更については、等級又は設備がより高いものへの変更を伴う場合には適用しません。
注5: 第四号又は第七号若しくは第八号に掲げる変更が一乗船等又は一泊中複数生じた場合であっても、一乗船等又は一泊につき一件として取り扱います。
注6: 第九号に掲げる変更については、第一号から第八号までの率を適用せず、第九号によります。

【20】 その他

1. お客様が個人的な案内・買い物等を添乗員や現地係員に依頼された場合のそれに伴う諸費用、お客様の怪我・疾病等の発生等に伴う諸費用、お客様の不注意による荷物紛失・忘れ物の回収に伴う諸費用、別行動手配に要した諸費用が生じたときには、その費用をお客様に負担していただきます。
2. お客様の便宜をはかるため土産物店にご案内することがありますが、お買い物に際しては、お客様の責任で購入していただきます。
3. 当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。
4. 使用航空座席は特に明示しない場合は原則としてエコノミークラスを使用します。
5. 発着空港と旅行契約の範囲については、例えば「東京発」とパンフレット等に明示した場合で、日本国内の東京以外の他の空港から追加料金なし又は所定の追加料金でご参加が可能な旨を表示した場合でも、旅行契約の範囲は「東京発から東京着まで」となります。

【総合旅行業務取扱管理者：永原 聡】

語学研修参加のお約束事項

●プログラムの主旨

日本の社会や家庭に独自の習慣や考え方があるように海外研修で滞る国にもその風土に根ざした価値観や習慣があります。自分の物差しだけでそれらを判断するのではなく、相手国の生活や文化、習慣を尊重し身近に体験することで、相互の国際理解を深めるのが、海外研修の目的です。

●プログラム全般に関するお約束事項

1. すべてのプログラムは主催する学校、団体の校則・規則により行動して頂きます。内容は主催する学校や団体の事情により変更される事があります。
2. このプログラムは東京（成田 / 羽田）の発着です。ご自宅～空港の往復については各自で手配して頂きます。
3. 規則を守らず勝手なふるまいが多い時や研修に耐えられないと判断した時は、ただちに帰国して頂くことがあります。なお、UTSは帰国に関する一切の責任を負いません。この場合、新たに購入する片道分の航空運賃の出費は本人負担となり、参加費用の払い戻しは致しません。
4. 日本出発後、参加者がUTSに連絡を取るのに要した通信費は本人負担となります。
5. UTSでお申し込みを受け付けた後でも、年齢その他の理由で学

校の判断により申込みをお断りする場合もあります。

●ホームステイ先および研修期間中の生活 (Plan2)

1. 受け入れ家庭にはあらゆる人種、宗教、家族構成があります。これらに関することや参加者の想像との相違などの理由で滞る家庭の変更は認められません。また滞る家庭に関する希望は出せませんが、ご希望に添えない場合があります。
2. 家庭滞る先の決定時期は、各学校、受入団体によって異なります。基本的にはご出発の1週間前が目安です。ただし現地の事情により家庭滞る先の決定が直前になったり、出発前後に変更になることがあります。また、現地事情により、滞在中2つの家庭に滞るすることもあります。
3. 家庭滞る先のリストは名前、住所、電話番号を記載してお渡します。原則としてその他の詳細はお伝えできないことを予めご了承下さい。ただし本人の希望により、家庭の方々と事前に連絡をとり、コミュニケーションを図ることは自由です。その際、相手側のプライバシーを尊重し、無理な質問は差し控えるよう心掛けて下さい。
4. 宿泊形態や寝具、トイレ、バスルームなどの生活様式はそれぞれの滞る地域や家庭の生活習慣により異なります。家族の一員としてその習慣に従って下さい。招待や長時間の個人的外出などは必ず家庭の許可を得て下さい。家庭の生活スケジュールは尊

重し、どこかへ連れていくことを強要したり、無理な要求は慎んで下さい。

5. 喫煙や飲酒等は受入国および日本の法律に従い、成人の場合も受入れ家庭の習慣を尊重し、許可を得て下さい。未成年が許可なく、車、バイク等の運転をすることは禁止です。
6. 自分の部屋の片付け、食後のテーブルの片付けなど家族の一員としての役割や家庭の習慣になっている仕事は進んで手伝うよう心掛けて下さい。
7. 国際電話はコレクトコールにて滞る家庭の許可を得て下さい。長距離および国際電話は参加者負担とするのが原則です。
8. ホストファミリーの都合で食事は自分でとる場合があります。ただし一方的なのではなく、その旨のアドバイスがありますので、心配することはありません。
9. 家庭に滞る中、参加者が著しくプログラムの主旨や約束事項、旅行条件に反し、安全かつ円滑なプログラムの実施を妨げると受入団体が判断した場合は、家庭滞るではなく、ホテル滞るに変更されることがあります。この際の宿泊費、食事は自己負担となります。
10. 上記の各事項は、厳しい条件のように思われますが、日本で生活している場合と同様のモラルを守るべき事項です。最低必要な道徳と礼儀正しい生活を心掛けて下さい。

UTS 国際教育センター （株）ユーティエス

観光庁長官登録旅行業第714号
JATA（株）日本旅行業協会 正会員
JATAアウトバウンド促進協議会（JOTC）
教育旅行部会留学WG

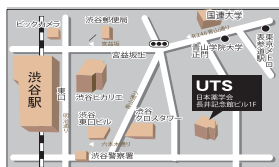
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

日本薬学会 長井記念館ビル1階

営業時間：月～金曜日 9～17時 ※祝日休

TEL 03-6418-0711

✉ uts-group@uts-japan.co.jp



■お問合わせ・お申込は：

ご質問・ご相談は
こちらから

